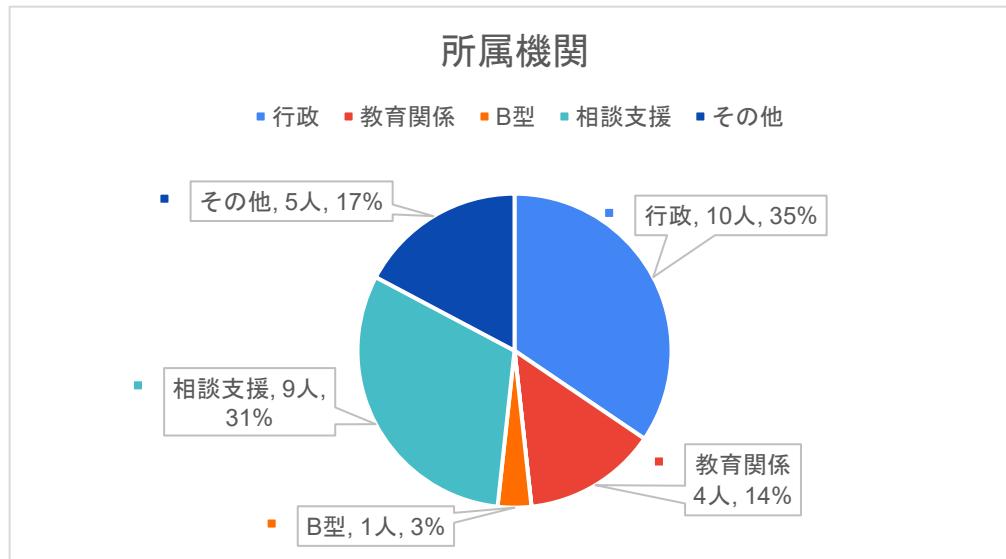


令和7年度 斜網地域障がい福祉ネットワーク連絡会 兼 障がい者就労連絡会 アンケート(全文)

感想、意見
就労選択支援、センター、地マネについて理解した
意見交換会で、自分の町でできていること、これから必要な取り組みを考えることができたのでとてもありがたい機会でした。
地域マネジャーや地域の実情がよくわかった
就労選択支援について、発達障害者支援センター、地域マネージャーの役割について
就労選択に関して今一ピント来ていなかったが、話や資料を見て理解が出来た
北海道発達障害者支援道東地域センターや北海道発達障害者地域支援マネジャーの役割等、時間の都合上広義となつたが、困った時に相談可能な資源について知る事が出来たから。
就労支援について、少しわかりました。
これから利用するかもしれない支援について知れて助かりました。
就労選択支援の内容を学ぶきっかけになり、ノットの概要も知ることができた。
以前から名前だけは聞いていた「就労選択支援」の内容を知る機会になりました。また、話を聞いていると、現時点だけでも多くの課題があるのだということを感じました。私自身は相談支援の立場なので相談支援事業所の求められる役割にすごく不安を覚えるところも多かったです、就労選択支援の利用者の中心となってくるだろうと予測される学生を支える学校の先生方、実際にサービスの支給決定をする行政の方、みなさん同じように不安を抱えていることに今日改めて気づくことができ、不安なことを共有できたことが、大きな収穫だったなとも感じています。
発達障害者地域支援マネジャーという存在を知ることができたので、今後、活用させていただきたいです。
Knot地マネの役割や活用について知ることができた。
選択支援事業については、もう少し学ばなければいけないと思った。
・オホーツク管内で発達障がいに関する小さな足がかりが出来た事。 ・地域連携
発達障がい者支援では大変だと思うケースが多いので、一緒に考えててくれるセンターなどを知ることができてよかったです。
障がい支援に関して、知識も経験もほとんどなかったので、大変勉強になりました。できること、今ある資源、必要なこと等、考えるきっかけになりました。
就労選択支援を初めて知りました。今まで支援をしていて、小さな町なので、「資源ない…」と思ってましたが、色々な機関の方がいるなと実感しました。
情報不足だった点を補えたところです。日頃、障がいに限らず、広い分野で業務、支援を行っていたため、知識不足を実感しました。
色々な話しが聞けました。色々な方とお話しができました。
就労選択支援について、課題が見えてきた。支援学校側の不安点がいくつか上がったので、解決の必要がある。
就労選択支援について、何度かお話しを聞きに行きましたが、今回の説明が一番頭の中にインプットされました。
今後、保護者・生徒に説明するための柱(イメージ)を持つことができました。また、学校で就労選択支援をどの様に捉えたら良いか考える機会になりました。ありがとうございます。
・他市町の現状を知ることができた。特に担当者の苦悩等 ・お世話になっている機関との顔合わせができて安心した。
普段、町外の関係機関の方とつながる機会がまったくないため、年に1回の貴重な場として、今年も参加させていただきました。ありがとうございました。
斜網地域における就労選択支援事業に係る現状を知ることができてよかったです。
就労選択支援の地域の現状とB型の支給決定に向けた手続きについて、具体的な流れや事例が聞ければと思って参加しました。グループワークの中で少し聞くことができたので。

回答数 29人 / 参加者 31人 = 回答率 94%



その他内訳： 社会福祉協議会1、自閉症協会2
基幹1、無回答1

